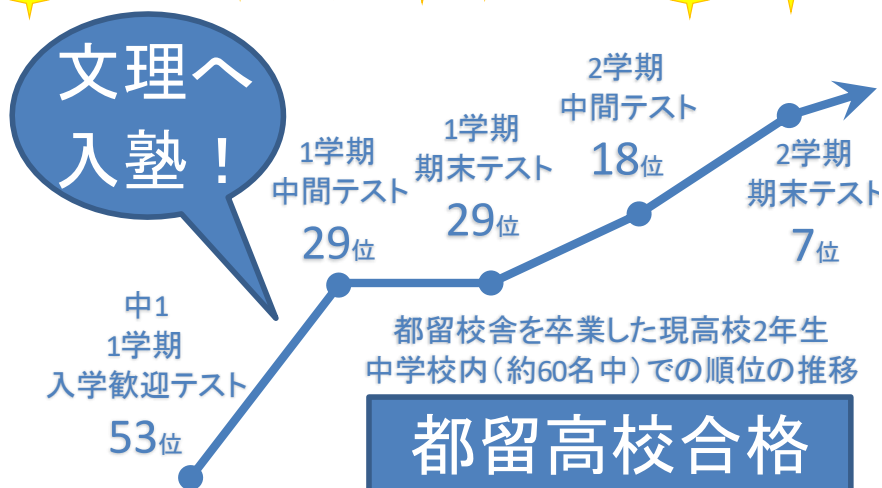


文理学院は 定期テストに 強い！



中学校内で1年間に5回行われる「定期テスト」、その結果により内申点が大きく変わります。なぜ内申点をあげる必要があるのか？それは、山梨県の公立高校入試の評価対象に「内申点」が含まれているからなのです。前期入試では、ほとんどの公立高校で1年時から3年時までの内申点を対象としており、合否判定の3割から6割の比重を持っています。そして、後期入試では山梨県内公立高校で一律1年時から3年時までの内申点を対象としており、合否判定の5割の比重を持っています。受験勉強は受験生(中学3年生)になってからで十分と考えられる方もいらっしゃるかもしれませんが、志望校に合格できるか、いや、志望校を受験することができるかどうかは、『1年時からの内申点をいかにして固めていくか』が肝心なのです。まず定期テストで結果を出す事。それが志望校合格への道なのです。

中学入学を控えたみなさん、文理学院の春期講習で万全の準備をして、最初の定期テストに向かいましょう！
※上記データの生徒も、1年時に中学校内順位を上位15%以内へ上げた事により、志望校の受験を可能にし合格することができました。



★ 文理学院ってどんな塾？ 他塾から文理へ移ってきた生徒の声 ★

◆都留一中卒業生 男の子

中1の頃から(他の)塾へは通っていましたが、その塾はテスト前だけ毎日のように行って、わからないところを質問するという塾でした。僕はもともと勉強が苦手だったこともあり、それだけでは定期テストで満足する点数をとる事はできませんでした。中3の春に文理学院へ入塾したのですが、まず『先生が授業をしている事』に驚きました。文理は基本的には学校の予習内容の授業をしているので、もちろん習ったことの無い事だけど、とってもわかりやすく、文理の授業で内容を定着させることができるようになったので、定期テスト前の勉強はかなり楽になりました。結果としてテストの順位が上がったのだと思います。



◆都留二中卒業生 女の子

私は小学生の頃から(他の)塾へ通っていました。中学になると勉強は本当に難しく、学校だけでなく塾へも通って勉強しているのに、学校ワークも一人で解けないし、定期テストの点数もすごく低くて。周りからも毎日のように「もっと勉強しろ」と言われて困っていました。そんな中、友達からテスト当日に「文理で練習した問題がテストにたくさん出た」と聞いてびっくり！夜も遅くまで先生が教えてくれるとも聞き、もう文理しかないと思って中1の途中で塾を変えました。入塾してから定期テストの点数がすぐ上がったので、勉強に対してのやる気も出ました。

中学生春期講習 3/23(木)スタート 申込み受付中!!!

特典
check!

- ◆春期講習受講生 (非塾生の小・中学生対象)・・・ 春期講習を受講された生徒さんは、今後の季節講習は特別料金！塾選びの体験授業にもお勧めです！
- ◆塾生の弟妹「講習会特典」(小・中学生対象)・・・ 文理学院通塾生の弟妹さんは、季節講習会へ小学生を無料招待、中学生を特別料金でご招待します！
- ◆塾生の兄弟姉妹「入学特典」(小・中・高生対象)・・・ 兄弟姉妹の入塾は入塾初月の授業料を無料とします！

**入学金
全面廃止!!!**

小学生は

学研教室も併設 詳しくは東桂教室まで！

学研教室 東桂教室
☎ 080-1013-9853



文理学院

お気軽に
お問い合わせ
ください



都留校 0554-43-1403
東桂校 0554-45-0304